

科目名	日本の歴史	
担当者	糸尾 達哉 / TORAO, Tatsuya	
科目情報	教養科目1群 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 1年次	
科目概要	授業内容	古代～近世の日本について、高校までの「日本史」では取り上げないいくつかのテーマを、学説・史料・資料を紹介しながら、考えていきます。高校の「日本史」未修者でも受講可です。
	到達目標	日本の国家の成立に関心をもち、前近代の罪刑・性愛・習俗についての観念と現代との関係を説明できること。さまざまな史料・資料に親しみ、歴史学的な思考ができるようになること。
授業計画	(1) 騎馬民族征服説Ⅰ (2) 騎馬民族征服説Ⅱ (3) 継体・欽明朝の内乱Ⅰ (4) 継体・欽明朝の内乱Ⅱ (5) 古代の罪と罰Ⅰ (6) 古代の罪と罰Ⅱ (7) 古代の罪と罰Ⅲ (8) 中世の悪口 (9) 中世の絵巻物を読むⅠ (10) 中世の絵巻物を読むⅡ (11) 中世の絵巻物を読むⅢ (12) 近世における主君押込 (13) 古代・中世・近世の古文書を読むⅠ (14) 古代・中世・近世の古文書を読むⅡ (15) 古代・中世・近世の古文書を読むⅢ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・受講後、毎回内容等を整理する。 ・質問等はいつでも受け付ける。
使用教材・参考文献	【教】教科書は使用しない。講義中に配布するプリントを用いる。 【参】参考書は講義中に必要に応じて知らせる。	
成績評価方法と基準	<基準>講義の内容が理解された場合を合格とする。 <方法>受講態度30%、試験70%	
備考	教員が指示する『読書』課題の遂行を、受講生の成績評価に加味、あるいは成績評価を受けるための前提とする。詳細は、初回の授業で説明する。	